



栄研

News Release

平成 22 年 6 月 11 日

各 位

会社名 栄研化学株式会社
代表者名 代表執行役社長 寺本 哲也
コード番号 4549 東証1部

『Loopamp®マイコプラズマP検出試薬キット』および 『Loopamp®レジオネラ検出試薬キットC』 の製造販売承認取得のお知らせ

栄研化学株式会社(本社：東京都台東区、以下 栄研化学)は、平成 20 年 3 月 12 日に厚生労働省に申請した『Loopamp®マイコプラズマP検出試薬キット』および『Loopamp®レジオネラ検出試薬キットC』の製造販売承認を 5 月 24 日付で取得しました。市中肺炎の遺伝子検査法の承認は、日本初であります。なお、両試薬キットは、7 月中旬を目途に新発売いたします。

国内の死因順位第 4 位である肺炎は、近年、増加傾向にあり、その約 3 割が重症化しやすい市中肺炎であると言われていています。特に、マイコプラズマ・ニューモニエとレジオネラ属菌は臨床的重要度の高い起炎菌であり、迅速な菌の特定と適切な治療が要求されています。

現在の主な検査法は、血清抗体価測定法や培養法ですが、時間がかかっています。また、レジオネラ属菌に関しては尿中抗原測定法が普及していますが、検出可能な菌種は限られています (*Legionella pneumophila* 血清群 1 のみ)。

このため、高感度な迅速検査キットの開発が求められておりました。

『Loopamp®マイコプラズマP検出試薬キット』は、咽頭拭い液（鼻咽頭拭い液を含む）または喀痰中のマイコプラズマ・ニューモニエの検出を、『Loopamp®レジオネラ検出試薬キットC』は、喀痰中のレジオネラ属菌を広く検出することを目的とした体外診断用医薬品です。

両試薬キットは、栄研化学の独自の遺伝子増幅技術である「LAMP 法」を利用し、迅速（増幅・検出に約 60 分）に両起炎菌を検出することで、マイコプラズマ肺炎およびレジオネラ肺炎の診断補助ツールとして貢献できるものと考えております。

以上

本件に関するお問い合わせ先

栄研化学株式会社 広報部

TEL:03(5846)3379 、 FAX:03(5846)3474 、 e-mail:koho@eiken.co.jp